芭蕉同窓会東京支部会則

第1章 総則

- 第1条 本会は芭蕉同窓会東京支部（略称「東京芭蕉会」）と称し、事務局は支部長が指定した所に置く。
- 第2条 本会は会員相互の親睦と母校の発展に資することを目的とする。

第2章 会員

- 第3条 本会は関東地区に在住する下記の者及びその他の地域の希望する者をもって構成する。
1. 正会員
北海道庁立根室実業学校、北海道庁立根室商業学校、北海道庁立根室中学校、北海道立根室高等学校、根室女子職業学校、北海道庁立根室実科高等女学校、北海道庁立高等女学校、北海道立根室女子高等学校、北海道根室高等学校の卒業生と、かつて同校に3ヶ年以上（「高等学校」では2ヶ年以上）在学した者で、会員の紹介により本会が承認した者。
 2. 特別会員
前項1の学校の現在と、かつての職員。

第3章 総会

- 第4条 本会は、毎年5月に総会を開催して諸般の事項を議定する。総会の運営は正会員の中から期別当番幹事が、順次これに当たる。
- 第5条 総会の議決は、出席正会員の過半数の同意を要する。本会則の改正についても、総会における出席正会員の過半数の賛成を要する。

第4章 役員

- 第6条 本会に次の役員を置く。支部長1名、幹事長1名、会計幹事1名、監事2名以内、相談役若干名。
- 2 支部長、幹事長、会計幹事は総会開催時の当番幹事から互選により選任する。監事及び相談役は支部長が委嘱する。
- 第7条 支部長は会務を統括し、幹事長は会務を掌理する。
- 2 監事は財産の状況と会務の執行を監査する。相談役は支部長の諮問機関とする。

第8条 役員の任期は1年とし、再任を妨げない。補欠選任された者の任期は前任者の残任期間と同一とする。

第5章 会計と会費

第9条 本会の会計年度は毎年4月1日から翌年の3月31日までとする。

第10条 正会員は2,000円の年会費を納入し、年会費は総会において変更することができる。本会の経費は会費及びその他の収入をもって充てる。

第6章 補則

第11条 本会は、会員の消息その他を掲載した会報を適宜発行することができる。

第12条 本会の会務を処理するため会則、会員名簿、会費納入者名簿、出納帳等の必要な帳簿類を備え付ける。

第13条 本会の会務に関する引継書類は、活動詳細報告書、会報及び引継書とし、電子化して保管することができる。

平成 3年5月25日制定
平成 5年5月29日改定
平成 9年5月31日改定
平成18年5月13日改定
平成20年5月17日改定
平成22年5月22日改定
令和 6年5月25日改定